



水戸シルバー
だより

梅林

公益社団法人 水戸市シルバー人材センター

〒311-4143 茨城県水戸市大塚町1863-169

Tel : 029-303-7272 Fax : 029-303-7288 E-mail : mito@sjc.ne.jp

ホームページ : <http://www.mito-silver.com/>



参加者と講師の石井先生（前列右から3人目）

フラワーアレンジメント 講習会を開催しました！

水戸市シルバー人材センターに女性委員会が設立されました。女性委員会の獲得と退会抑制のため、いろいろなことに取り組みを行い、仕事以外にも楽しめる場を提供していく予定です。

そこで、令和5年12月5日、千波市民センターで女性委員会として初めての企画となったフラワーアレンジメント講座を開催しました。

講師としてフラワーショップ・石井商店（梅香）の石井美紀様を迎え、かわら版で募集し、14名の参加がありました。

石井先生の分かりやすい説明を聞き、皆さん、和気あいあいと楽しく話しながらクリスマスやお正月のリースを夢中で製作し、個性ある良い完成品が出来上がり、皆さん、気持ちの活性化に繋がりました。この講習会で得たことを基に女性会員拡大の取組みに活用していきたいと



熱心にリース製作に励む会員

思います。

また、作品終了後にアンケートを提出して頂きました。感想や多彩な講習会（美容、フレイル予防、料理教室他）等希望があり、また参加したいとの意見が全員にありました。

目次

- フラワーアレンジメント講習会開催 1
- 会員懇談会・東海村シルバー人材センターとの意見交換会 2
- スマホデジタル講習会・会員拡大推進大会 3
- 桜川水系クリーン作戦・委員会紹介 4
- 会員の声・水戸駅前チラシ配布・作品コーナー 5
- 芸能大会・シルバー寄席 & 大抽選会・編集後記 6

会員懇談会の実施



内原市民センターでの懇談会の様子

令和5年11月29日に千波市民センター、11月30日に内原市民センターの2つの会場で会員懇談会が開催されました。

懇談会の冒頭、加倉井理事長から、「会員懇談会は4年ぶりに実施されることになりました。会員拡大委員会、就業開拓創出委員会、安全・適正就業委員会など、各委員会で努力しているところですよ。しかし、会員数、事業費については厳しい状況です。会員の平均年齢も74・5歳となっております。何歳になっても働ける、会員主体の組織とし

て『自主自立』、『共働共助』の理念に基づき事業に取り組む決意です。」との挨拶がありました。

その後、澤田茂会員が講師となり、『お坊さんには聞けない話、終活の一部をはじめませんか』との演題で、お布施の額、戒名の付け方、お墓のない方の遺骨の扱い方など、とても貴重なお話を聞くことができました。

そして、事務局から令和5年度上半期事業実績及び事故報告がありました。これらの報告に対して会員から忌憚のない意見が述べられ、事務局から適切な回答等もありました。

最後に、自己紹介を兼ねて、参加者からいろいろなお話があり、閉会となりました。



講演する澤田会員

東海村シルバー人材センターとの意見交換会

新規会員の増加、新しい就業先の開拓、事故発生防止策の検討等について、関係委員会において鋭意検討中ですが、少人数のため、なかなか良い方策が出ない状態となっております。そこで、当該検討に資するため、新たな知見を得て、委員会活動を活性化することを目的に、独自事業を行ったり、事故発生抑制のための工夫を行っている東海村シルバー人材センターと意見交換会を実施することになりました。

意見交換会は、令和5年11月28日に東海村中央公民館で行われ、先方からは理事長始め9名が、当方からは副理事長始め10名が参加し、2時間でしたがお互いに活発な意見交換をすることができました。

先方の会員は約240名ですが、減少傾向で、会員拡大等の取組みとして、ひとり一人が営業マンとして活動し、新しい仕



挨拶する当センター小川事務局長

事を発掘したり、会員勧誘を行っており、新会員を紹介してくれた会員にはお礼を贈呈しているそうです。また、女性会員にアンケート調査した結果、新事業として喫茶事業を開始したところ大変好評で、就業は空き待ち状態になっているそうです。

独自事業として花栽培、しめ縄飾り、お墓参り・お墓掃除代行事業等を行っています。

事故発生抑制例としては、刈払い作業で自分たちが決めたルールを守らずに事故を起こした会員は、損害賠償の全額を負担しているそうです。

意見交換で得た情報は、今後の委員会活動に取り入れて、センターの発展のために生かす予定です。

スマホデジタル講習会開催



令和5年10月にスマホデジタル講習会が開催されました。

この講習会は「デジタル活用支援推進事業」の一環として、国の補助を受けて開催されるもので、高齢者等のデジタル活用の不安解消に向けて、スマートフォンを経由したオンライン手続等に関する助言・相談を行う講習会です。

講師は、ドコモショップ水戸西店、水戸見和店のスタッフの方々にお越しいただきました。講習内容は、第1回が「アプリのインストール方法」「マイ

ナンバーカードの申請方法」第2回が「スマホを安全に使うためのポイント」「インターネットの利用方法」です。

いずれの講習も、参加した会員が持参したスマホを使って行いました。スマホを持っていない会員には貸与されたので、実際に操作しながら分かりやすく教えていただき、初めての操作もスムーズにできたようです。

参加した会員からは、「分かりやすかった。いろんな調べ方を教えてもらったので、どんどん使いたい。」「疑問に思っていたことも聞けたので、参加してよかったです。」等の声が聞かれました。



女性役員による
会員拡大推進大会開催

令和5年11月7日にセキショウ・ウエルビーイング福祉会館において女性役員による会員拡大推進大会が行われました。講師は、埼玉県鶴ヶ島市シルバー人材センターの理事駒形農子氏で、演題は、「女性委員会の意欲的な取組みについて」でした。

鶴ヶ島市シルバー人材センターでは、会員1000人未満のセンターで会員増加数が日本一になったそうですが、女性会員割合はまだ少なく、特に女性



各地の女性会員による議論

会員を増やすべく努力をしているそうです。健康セミナーや女性市民対象の講習会の開催、ポスター、チラシの作成・配布などです。

会員になったら、会員の集い、就業体験談、フレイル予防教室など、会員継続していただけるよう日頃から努力しているとのことでした。

県内各地のシルバー女性会員の方からも、市との交流、講習会、市報紙への掲載など工夫されている様子を聞くことができました。

ギャラリーにおいては、当センターを含め、県内7か所のシルバー人材センターの展示があり、すばらしい作品を見ることができました。



水戸市シルバー人材センターの展覧ブース

桜川水系クリーン作戦

毎年秋、桜川水系に鮭が遡上してくる季節になると、川をきれいにしようと水戸市主催の桜川水系クリーン作戦が開催されます。今年度も11月11日の土曜日に開催されました。ここ3年ほどはコロナ禍の影響で参加団体も減らされておりましたが、今年度は国土交通省を始め、団体や市民が総勢220人参加しました。水戸市シルバー人材センターからは、役職員や一般会員合計37人が、オレンジ色のビ



クリーン作戦に参加された会員



ごみを拾う会員

ブスを着用し、のぼり旗を掲げて参加しました。

昨年度までと異なり、今年度のシルバー人材センター担当は、美登里橋から芳流橋の間の両岸が割り当てられました。両岸の歩道や歩道脇にはあまりごみは落ちてなく、大きなごみ袋がなかなか膨らみませんでした。が、川の法面まで下りてみると、増水時に流れ着いたと思われるペットボトルや空き缶、菓子袋等があり、見る見るうちにごみ袋が膨らみ、一安心しました。小一時間でしたが、たくさ

んのごみを拾い終え、集合場所に行くのと、皆さんも多くのごみを集め終えており、多少の疲労感と大きな満足感を味わえました。また、途中出会った多くの市民にシルバーのボランティア活動をアピールできたのかなと思います。

* 女性委員会の創設 *

水戸市シルバー人材センターの会員のうち女性会員は約3分の1となっており、多くありません。このため、女性会員を増加させることと、活躍できる場を増やすため、いろいろな項目を議論する場として、女性委員会を創設することとなりました。副理事長を中心に設立準備会合を2度開催し、議論を経て、委員会設立の提案が令和5年9月の理事会で承認され、10月1日に発足しました。

なお、全国では、約27%のシルバーで女性委員会が設立されており、

委員会の構成は、女性理事4名と公募で集まった3名の一般

会員、及び事務局の2名の職員で構成されています。女性理事は、会員拡大委員会等他の委員会の委員でもあることから、女性委員会で議論した内容を各委員会等に反映することが期待されています。

また、料理講座や講習会などの催し物を企画・実施することにより、会員間の横の繋がりを図っています。紙面1頁目に掲載しましたフラワーアレンジメント講習会の例をみても、今後の委員会の活躍が強く期待できます。



創設された女性委員会の委員

会員の声



海野俊正さん

★入会の動機は

退職後、社会や地域に貢献したいと思い、入会しました。生活にハリを持たせるためにも、働き続けることが一番と思いました。

★どんな仕事を

赤塚駅北口駐車場に勤務しています。主に駐車場を利用される方の対応や定期駐車券の発行手続きをしています。また、早番のときは駐車場やトイレの清掃もしております。先輩達のご指導により早く打ち解けられ、お客様応対業務にやりがいを感じて就労しています。

★健康の秘訣は

那珂川河川敷でターゲットバードゴルフを週3日、一日2時間仲間と楽しくやっています。真夏でも真冬でも仲間と和気あいあい、張り合っていてやっています。気軽に歩いてとても楽しめますよ。

水戸駅前チラシ配布

10月14日に普及啓発月間に合わせ、水戸駅前において、チラシ配りを行いました。

当日は役職員のほか、茨城県シルバー人材センター連合会の事務局長と職員さんにもご参加いただき、道行く市民の方々にセンターのチラシをお渡ししました。チラシを受け取った方の中には、シルバー人材センターに興味のある方もいらっしやったので、入会のご説明等もいたしました。会員の皆さんにおかれましても、お知り合いでセンターに入会したい方がいらっしやいましたらぜひご紹介ください。



春・夏・秋・冬

作品コーナー

女性委員会主催のフラワーアレンジメント講習会で、たくさん素敵な作品が出来上がりましたので、ご紹介します。



合田会員

三村会員

小沼会員



田尻職員

初瀬会員

四ツ倉会員

このコーナーに掲載する作品を募集しております。絵画・絵手紙・切り絵・盆栽・写真等何でも結構です。事務局にご一報ください。

第19回芸能大会開催

互助会主催の芸能大会が、11月26日に内原市民センターで開催されました。コロナの感染が続きましたので、令和元年以来4年振りの開催となりました。

45組48名の出演者が、カラオケで歌い、リコーダー、大正琴、ハーモニカ、サククスなど多様な演奏で、日頃の練習成果を披露しました。

今回のカラオケは、3番まで歌うことができ、皆さんに楽しんでいただきました。

予定した午後2時30分に終了。主催した役員は、「気持ちよく演じていただき、良い大会でした」と話していました。



サククスの音色を堪能する会員

シルバー寄席&大抽選会

互助会による第1回シルバー寄席&大抽選会が、2月4日、2部構成で内原市民センターで開催され、73名の会員が参加しました。冒頭、川又会長から「新型コロナウイルスの影響で活動がなかなかできませんでした。ようやくコロナ感染前の生活に戻りつつあり、今回初めて寄席&大抽選会を開催するのはこびとなりました。」との挨拶がありました。

第1部は、地域アマチュア芸人による落語2件と漫談1件のシルバー寄席で、笑いのひと時を過ごしました。最初は、友部駅前地域活動センター「トモア」で活躍中の任天堂芸夢さんによる落語小話、次は笠間市生まれの流しのでっちゃんによるギター漫談、最後は、笠間歴史交流館「井筒屋」等で活動している万葉亭小太郎さんによる落語が演じ



られ、みんなノリノリになり、たくさん笑いを届けていただきました。

その後、第2部の大抽選会が開かれ、1等から4等、さらに特別賞まであり、近隣のシルバー会員が丹精込めて作ったお米、干し芋、ジャム等が用意されました。



任天堂芸夢



万葉亭小太郎



流しのでっちゃん

当選番号が告げられるたびに歓声上がり、当たった会員が賞品を手にしておりました。抽選会は大盛会のうちに終えることとなり、次回の開催が待ち遠しく感じました。

◆編集後記◆

新年を迎えて早や3か月、時が過ぎていくスピードに追いついていないこの頃です。時間が過ぎるスピードは年齢に比例すると言われておりますが、その中でもゆっくり時間が流れているなと思うのが、散歩の時間です。ほぼ毎日、千波湖畔を六千歩ほど歩いています。春は梅と桜、夏は新緑、秋は紅葉と四季折々の景色を楽しむことができます。時々ジョービタキ、カワセミの姿を見ることがあります。これからも、健康のため散歩を楽しみたいと思います。(初瀬)